資料３

観光振興の取り組みについて

姫路商工会議所　観光委員会　委員長
ヤマサ蒲鉾株式会社　代表取締役社長
名田　和由

確かな品質 確かなうまさ
ヤマサ蒲鉾株式会社

ヤマサ蒲鉾株式会社について






確かな品質 確かなうまさ
ヤマサ蒲鉾株式会社

会社概要

1916年	**458人**	**104.5億円**	**3工場**
創業（大正5年）	従業員数（2026年7月）	売上高（2026年2月末）	製造工場（夢前第1・2・3）

商号	ヤマサ蒲鉾株式会社
代表者	代表取締役社長 名田 和由
事業内容	水産煉り製品・そう菜等の製造販売
法人設立	昭和28年（1953年）3月
資本金	7,500万円
本社所在地	兵庫県姫路市夢前町置本327-16



確かな品質 確かなうまさ
ヤマサ蒲鉾株式会社

品質と安全

清流・夢前川の伏流水で仕込む。

昔ながらの素材の風味を守りながら、安全管理には近代の技術を取り入れる。夢前第1・第2・第3工場のすべてに、衛生に配慮した設備を導入しています。

1992年、小学3年生の社会科検定教科書に夢前工場が取り上げられました。



取得認証

- FSSC22000（食品安全マネジメントシステム）
- ISO14001（環境マネジメントシステム）
- MSC CoC（持続可能な漁業の支援）
- OSHMS（労働安全衛生マネジメントシステム）
- 対EU輸出水産食品取扱施設認定（夢前第1・2・3工場）
- 対米輸出水産食品加工施設認定
- 兵庫県食品衛生管理プログラム認定



確かな品質 確かなうまさ
ヤマサ蒲鉾株式会社

商品と受賞歴

営業品目

蒲鉾／竹輪／揚げ蒲鉾（天ぷら）／カニ風味蒲鉾／グラタン

オリジナル商品

カニつめ風蒲鉾「しぐれ」／「はも」シリーズ／「あなご」蒲鉾

主原料である魚の持つ素晴らしさを、多くの人に伝えるとともに、安全な食品づくりへの取り組みに邁進してまいります。

主な受賞

2026	「鱧兆」農林水産大臣賞
2019	「おもてなしかにかま大盛」農林水産大臣賞
2013	「鱧皮かまぼこ」内閣総理大臣賞

2013 「鱧皮かまぼこ」農林水産大臣賞







確かな品質 確かなうまさ
ヤマサ蒲鉾株式会社

看板娘「さっちゃん」

ヤマサの看板娘「さっちゃん」。
両親と双子の弟（やっくん、まーくん）との5人家族という設定で、絵本の挿絵のようなタッチで多くの商品パッケージに登場します。



さっちゃんの絵コンクール

4,073作品

（2025年の応募作品数）



グッズ	かまぼこ工房 夢鮮館 内 グッズコーナー
さっちゃんの家	2013年4月開店（姫路市西二階町商店街内の無人店舗）

06 TOURISM

ヤマサ蒲鉾　観光への取り組み

工場見学・体験教室 ／ 芝桜の小道 ／ 蓮の花苑　／　誘客イベント

確かな品質 確かなうまさ
ヤマサ蒲鉾株式会社

見学・体験と直売店

見学・体験

工場見学（第1・第2工場）

かまぼこ作り体験教室

バーチャル見学（オンライン）

入場無料・駐車場無料（大型バス可）

年間来場者数

385,000人

直売店・食事処

かまぼこ工房 夢鮮館（実演揚げ売り）

大手前店／山陽店／ピオレおみやげ館

お食事処 夢乃そば／喫茶一福／DATTE(ジェラート)









〒671-2122 兵庫県姫路市夢前町置本327-16　　TEL 079-335-3555　　www.e-yamasa.com

確かな品質 確かなうまさ
ヤマサ蒲鉾株式会社

見学・体験と直売店

見学　25,000人　体験　11,000人



工場見学（大型バスの受け入れにも対応）



ちくわ・蒲鉾作り体験



小学校「社会科見学」受け入れ

〒671-2122 兵庫県姫路市夢前町置本327-16　TEL 079-335-3555　www.e-yamasa.com

確かな品質 確かなうまさ
ヤマサ蒲鉾株式会社

芝桜の小道

21万株 植栽された芝桜

6,500㎡ 斜面の広さ

来場者数

59,000人

場所	本社工場 裏山（夢鮮館入口から徒歩約10分）
開園	4月上旬〜5月上旬 9:00〜17:00 往復約1.5kmの散策路
夜芝桜鑑賞会	会期中の2日間 約3,000個のろうそくで小道を照らす
料金	入場料・駐車場ともに無料





確かな品質 確かなうまさ
ヤマサ蒲鉾株式会社

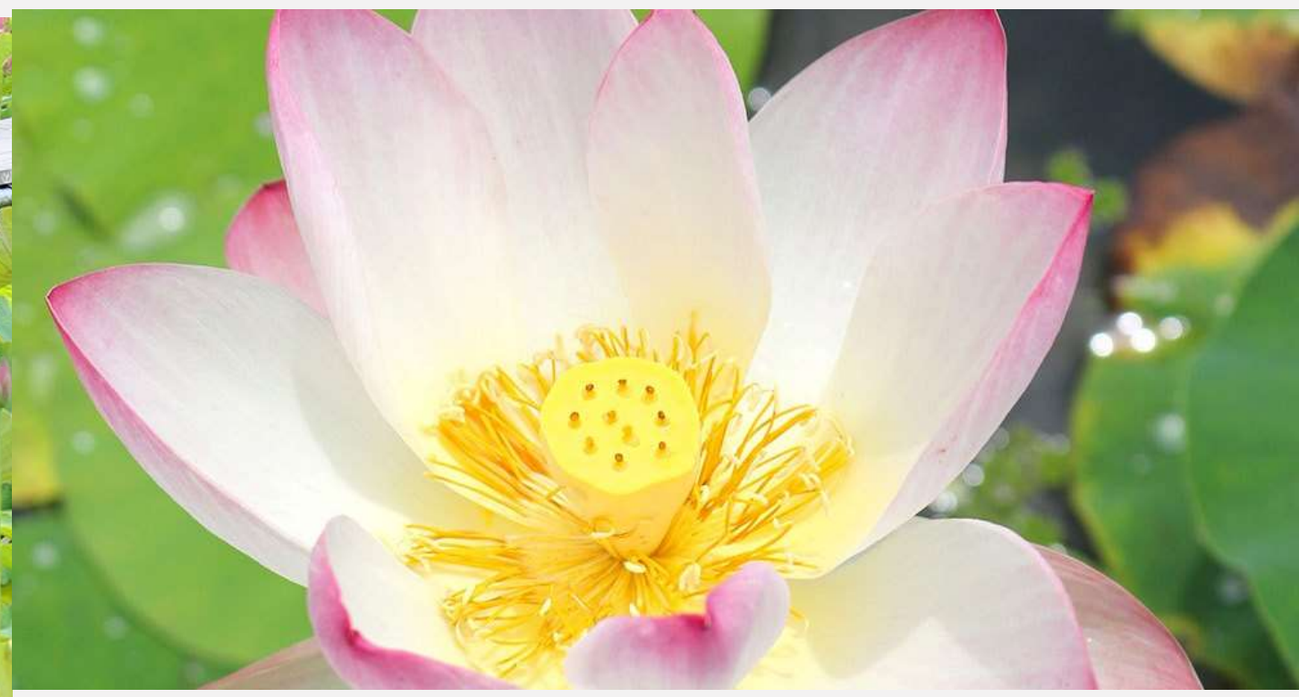
確かな品質 確かなうまさ
ヤマサ蒲鉾株式会社

蓮の花苑

12,000㎡ 蓮池の植栽面積

場所	本社北側「夢前 蓮の花苑」
開園	6月1日～7月31日（開花状況により変更）
品種	大賀蓮・蜀紅蓮・城陽蓮など6種類
料金	入場料・駐車場ともに無料





蓮の花苑（フォトコンテスト）



2025年　最優秀賞





2025年　優秀賞



2025年　優秀賞

各種イベント

ゆめさき祭り





舞台イベント


マルシェ


縁日


アンパンマンショー

ゆめさき祭り：「かまぼこの日（11月15日）」にちなんで、地域の人たちに蒲鉾をより身近に感じてもらうことを目的に開催

確かな品質 確かなうまさ
ヤマサ蒲鉾株式会社

各種イベント

夏休み「巨大迷路」



ご当地ソフトクリーム





巨大迷路：夏休み期間中（8/11〜30）に、こども連れのファミリー層の集客を目的に開催

姫路商工会議所　観光委員会について

姫路商工会議所　観光委員会について

検討テーマ

魅力ある観光地域づくりに関する取組み

広域連携による国内外観光客の誘致・消費拡大に関する事項

所属委員

NO	委員会役職	事業所名	会社役職	氏名
1	委員長	ヤマサ蒲鉾株式会社	代表取締役社長	名田 和由
2	副委員長	姫路タクシー株式会社	代表取締役	森田 玲子
3	副委員長	播州信用金庫	理事長	和田 高広
4	担当副会頭	株式会社ヒメプラ	代表取締役会長	村角　伸一
5	委　員	株式会社読売ＤＣ	代表取締役	井上 登志男
6	委　員	株式会社白鷺陣屋	取締役会長	井上 賢
7	委　員	株式会社銀ビルストアー	代表取締役社長	大塚 兼史
8	委　員	大和産業株式会社	代表取締役社長	岡田 兼明
9	委　員	丸魚水産株式会社	代表取締役社長	鎌谷 一磨
10	委　員	北野産業株式会社	代表取締役社長	北野 実
11	委　員	株式会社姫路グリーンホテル	代表取締役	木下 弘盛
12	委　員	株式会社シマヤ	代表取締役会長	髙島 隆三郎
13	委　員	田中酒造場	代表者	田中 康博
14	委　員	ハリマ共和物産株式会社	取締役相談役	津田 隆雄
15	委　員	有限会社日笠 ホテルクレール日笠	代表取締役社長	原 聡
16	委　員	福井タクシー株式会社	代表取締役	福井 淳一
17	委　員	株式会社ヤマノ	代表取締役社長	山野 昭彦
18	委　員	株式会社和田産業	代表取締役	和田 正

観光委員会の役割

観光消費の拡大に向けて地域一体での取り組みが求められる中、

姫路商工会議所 観光委員会は、当地の観光の舵取り役を担う

姫路観光コンベンションビューローや行政の取り組みを補完すべく、

事業者や関係機関との強力なネットワークを生かしながら、

各種課題に対する調査研究や関係各所への働きかけ、

具体的な取り組みを展開することが役割となっている。

観光委員会について

3つの取り組みテーマ

1 観光消費の拡大に向けた取り組み

→　姫路城だけで終わらない、域内の地域資源を広く活用し観光消費の波及・拡大を目指す

2 広域連携による取り組み

→　神戸空港国際化やワールドマスターズゲームズ、瀬戸内国際芸術祭などの機会を追い風に、播磨圏域内や連携する地域など、市域の枠を超えて誘客や周遊・滞在の拡大を目指す

3公共施設の利活用

→　今後閉館や廃止が進む公共施設のあり方について、観光の視点での利活用を含めた調査研究や提言活動を通じ、地域のにぎわいや回遊性の向上を目指す

主な取り組み

1 観光消費の拡大に向けた取り組み

【～2025年度】

・**地域資源の調査研究**

→姫路城周辺の古民家・町屋視察

・**事業者の機運醸成**

→講演会「姫路が日本の観光をリードする」（講師：山田桂一郎氏）



姫路城周辺　古民家・町屋視察



講演会講師　山田桂一郎氏

【2026年度～】

・**地域資源の活用・発信**

→消費活動を促す情報の収集・発信

※「地元社長おすすめ飲食店」などのテーマで情報を収集し、
観光客に対する情報発信を通じて、飲食消費の後押しや、
姫路の「食」に対するイメージアップを図る。



参考事例「京の会長＆社長めし」

主な取り組み

2 広域連携の取り組み

【～2025年度】　※情報収集を中心に活動

・播磨圏域内の観光資源に関する情報収集

→たつの市龍野町 重要伝統的建造物群保存地区の視察



たつの市龍野町視察

・広域周遊の実現に向けた連携強化

→倉敷商工会議所・松本商工会議所との交流強化

（現地視察、事業者・関係機関とのネットワーク強化など）



倉敷商工会議所との意見交換会

【2026年度～】　※周遊プランの実現に向けた取り組み中心に活動

・播磨圏域内の周遊プラン実現に向けた検討

→播磨圏域内の観光資源をつなぐ周遊ルートの検討

（神戸空港の利用が多い台湾市場への発信強化も検討）



松本商工会議所との意見交換会

・広域周遊の実現に向けた連携強化

→各地との交流強化を継続

主な取り組み

3 公共施設の利活用

【～2025年度】

・**既存施設の観光活用事例研究**

→（再掲）姫路城周辺の古民家・町屋視察

【2026年度～】

・**観光の視点に立った施設の利活用に関する調査研究**

→大和工業アリーナ姫路視察

神戸市再開発視察

（GLION ARENA等のウォーターフロント開発、市役所2号館へのコンラッドホテル誘致等）

・**市内閉館予定施設の利活用の可能性に関する検討**

→市民会館（2027年3月閉館予定）や廃校等に関する検討



大和工業アリーナ姫路



神戸市役所本庁舎2号館



市が方針 取り壊し時期は未定

市民会館閉鎖 27年3月末

市民会館閉館報道（2025.9.26神戸新聞）

以上のような取り組みを通じ、観光産業の発展、
そして観光を通じた地域活性化に寄与していきます。

ご清聴ありがとうございました